

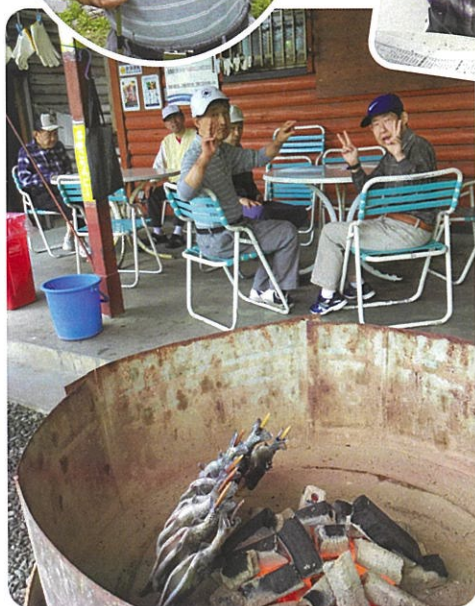
# 十字園だより

第132号

## 胎内フィッシングパークへ

10月、ひのき寮とけやき寮合同で胎内市の釣り堀へ出掛けました。釣りの行事は珍しく、参加希望者を募ったところ、多くの方が声を上げられました。

当日は天候にも恵まれ、自然の中で存分に釣りを楽しみました。魚が釣れた時、普段とは違う表情で歓声をあげる皆さんを見て、本当に来て良かったと感じました。一人一匹ずつ釣り上げ、その場で捌いて串に刺して食べるという滅多にできない体験が出来ました。今後も利用者の皆さんが、ずっと忘れられないような思い出を作れるような行事を提供していけたらと思います。(川崎)



## 日々思うこと



課長  
久根内 恵子

100名の方が生活する十字園では、たくさんのお出会いと別れの場面に立ち会うことがあります。ご家庭で愛情をいっぱいに受けたご利用者を新たにお預かりし支援する時には、その都度とても大きな使命を感じます。ご家族の愛情にはとてもかなわないけれども、これからの生活に夢を抱いてもらえるように職員も工夫し、専門性をもってその人らしく生活ができるようにと約80名の職員がチームとなり懸命に、時に大胆に支援しています。

そして、何らかの理由で十字園を離れてしまう方には、

精一杯支援できたでしょうか？

と振り返り、これからの人生がより充実したものになりませうようにと願い見送ります。

共に過ごした日々はご利用者・ご家族、そして職員にとってもかけがえない時です。

有り難いことに、十字園に入所したいという方が多い50名くらい常に待機しています。地域の皆さまに「十字園があつて良かった」とこれからも言ってもらえるように、私たちも研鑽を積んでいきたいと思ひます。

そして「ああ、いい人生だったな。」とご本人やご家族、ここで働く私たち職員もいつか振り返って思えるそんな毎日を送っていきたくて願ひます。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

## リスクマネジメントについて

支援員 中山 健太郎

リスクマネジメントとは、偶発的あるいは人為的な損失を発生させないようにし、もしリスクが発生した場合には、それを最小化し、組織として適切に対処することを言います。危険に気づき、取り除き、万一事故が起きた時に被害を最小限に抑える気づきと行動が大事となります。

1対29対300の法則、「ハインリッヒの法則」というものがあります。例を挙げると、1件の大きな自動車事故の背後には29件の軽い事故(車体を軽くぶつけた、こすった等)があり、更にその背後には事故には繋がらなかったが「ひやっ!」(ヒヤリ・ハット)とした300件の体験があるという事です。

十字園の今年度のインシデント件数で多かったのは、薬のトラブルが28件、転倒が19件、ケガが8件でした。背景として高齢化に伴う転倒、嚥下機能低下による服薬トラブルが多く挙げられました。

1つの大きな出来事は勿論のこと、29の軽微な出来事も招かない為にも、いち早く300もの不安安全さに気づき、行動することが重要になってきます。ご利用者一人ひとりを正しく理解し、分析した上で情報の共有を行い、統一した安全対策を立てて実行することで安心して快適な生活を送れるよう、今後も取り組んでいきたいと思ひます。

## 温泉外出

11月に秋葉温泉「花水」へ出掛けて来ました。いつもと違う雰囲気のお風呂で最初は皆さん戸惑っていましたが、いざお風呂に入ってみると…。いつの間にかリラックした表情になり、普段よりも長風呂し、お風呂を満喫していました。



## ひのき寮 主任 高橋正人

今年度も寮運営にご協力をいただき有難うございました。

恥ずかしながら、齢45にして新聞の社会情勢や投稿記事に興味津々な年でした。殊更、業務等に関する事で参考になるものも多々あり、感銘を受けた一節から来年度に向けての目標や抱負を記したいと思います。

私自身、生活支援を業務とする者として具体的な目標を立案する事を大事にしてきました。その事は無論、大前提になりますが、生きていく事は今日という一日をどのように過ごすかという事が大切になります。根本となる考えを持って取り組んでいきたいと思います。後は、どのような「ワンチーム」を作るのが自身の目標となります。

昼食は各々好きなものを注文し、お店の料理に大興奮。食後にコーヒーやコーラを飲みながら、普段なかなか味わうことのできない優雅な時間を過ごすことができました。(遠藤)



## 新しいことを始めること

新しいことを始めることは、正直「怖い」と思っていました。失敗した時のことを考えると、最初の一步が踏み出せなかったのです。

しかし、異動した十字園で新しいことを覚えていくことが自分の自信に繋がり、挑戦することを前向きに考えることができるようになりました。

挑戦することは自分が成長できるチャンスです。そのことを忘れず、新しいことに挑戦し続けたいと思います。(堀井)

# 足湯で ぽかぽか

肌寒くなってきた10月、寮行事で足湯に行きました。里味で美味しい昼食をとった後は、西蒲区の

“いわむろや”へ。



ズボンの裾をまくり、ゆっくりと足を浸けます。初めはお湯を見つめて少し戸惑う様子も見られましたが、慣れてくると皆さんとても気持ち良さそうにしていました。

体も温まり、足湯の後はソフトクリームやパンを召し上がりました。食事を楽しみ足湯で癒され、充実した1日となりました。(樋浦)



# いぶき寮 主任 池田 智治

今年度も寮運営に御理解と御協力を賜り、誠に有難うございました。

今年度は『ワクワク・ドキドキをプロデュース』と銘打ち、寮職員がその時期に合ったイベントを企画し、御利用者一人一人の個性も勘案し「増し増し(いつも以上の)の笑顔」になるよう努めました。

また一方で、昨年末に掛けて御利用者の入退所の動きが著しいと感じられた一年でもありました(2名の方が退所、男性の方1名が入所されました。もう1名の方はさつき寮より異動)。職員・御利用者問わず、寮全体が寂しさ・戸惑い等様々な思いが過ぎました。

来年度も引き続き安心・安全を第一に、日々の活動や余暇の充実を図り、御利用者一人一人の生活が笑顔と潤いに満ちたものとなるように取り組んで参りますので宜しくお願い致します。



# 雪だるま

初雪が降った頃、いぶき寮では創作活動で雪だるまを作りました。いろんな表情をした雪だるまにシールを貼って、飾りつけをしました。シールをボタンに見立てたり、帽子の模様にしたり、ほっぺたにしたり…。みなさんの可愛らしいアイデアにびっくり！個性溢れる雪だるまが完成しました。

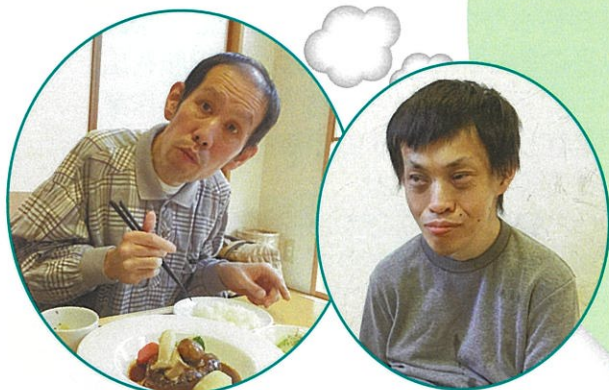


寮に飾った雪だるまを見て「私が作ったの！」と喜ぶみなさん。寒いけれど心はほっこりです。(大淵)



## 温泉外出

12月17日、秋葉区の日帰り温泉「花水」へ出掛けました。皆さんは外出の一週間くらい前から、「温泉はまだ？」と何度も尋ねられ、とても楽しみにされていたようです。



当日はあいにくの雨でしたが、ゆったりとした貸し切りの室内で食事を楽しみ、大きな貸し切り温泉で満足するまで楽しみました。帰りはドライブを楽しみ、好きな飲み物を選んで買ったり、おやつを食べました。(川崎)



## けやき寮 主任 引原望武

今年度、けやき寮では『お一人おひとりのQOL(生活の質)を高め、穏やかに過ごせる環境を提供する』、『日中活動の充実を図る』という二つの目標を掲げて取り組んで来ました。

利用者お一人おひとりが抱えている困りごとを解決できたかと自問自答しながらの日々でしたが、寮職員が一丸となってその時々のお出来事に真摯に向き合っており対応することができたように思います。また、日中活動ではひのき寮と合同で「みなとトンネル」での歩行を再開することができ大変嬉しく思っています。

来年度も、利用者の皆さんが心身ともに健康で過ごせるよう、取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



## より良い施設を目指して

十字園を利用されている方々にはそれぞれ異なった素晴らしい個性があります。集団の中で協調する個性もあれば、対立する個性もあります。私たち支援者はご利用者一人ひとりの個性を見極めながら、その個性が逸脱してしまわないように必要な範囲で誘導・修正していく役割も担っています。

ご利用者皆様の個性が輝く環境作り、支援等を模索し続けていますが、専門職だからこそ見えなくなってしまう部分も多分にあると思います。



十字園をより良い施設にしていくために、ご利用者の個性を活かせる施設にしていくために、是非ご利用者、ご家族の皆様、地域の皆様の気づきやご意見をいただきたいと思っております。皆様のお力をお貸しください。

(川端)

# 温泉に 行ってきました!

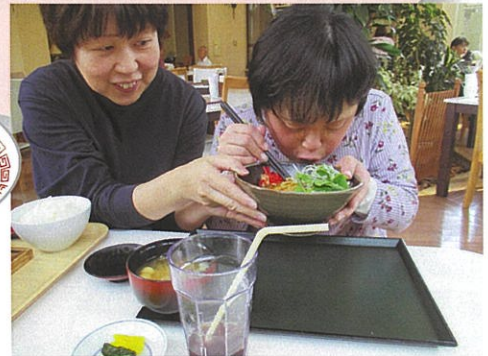


さつき寮行事で「花水」  
に行ってきました。普段とは違うお  
風呂でリラックス。お風呂が終わっ  
たら、広いお部屋での～んびり。

さあ、お待ちかねの  
ご飯タイム!



ラーメンにハンバーグにお肉!それぞれ食べたいものを注文し、  
お腹いっぱい。そして、締めのコffeeがまた美味しいのです。  
大満足で笑顔いっぱい楽しいプチ旅行でした。(丸山)



# さつき寮 主任 小柳 雅美

今年度の目標は「つながる・ひろがる」でした。  
大々的な成果はありませんでしたが、日々の中  
でコツコツと目標の達成に向けて取り組みまし  
た。

生活支援においては、課題に対して理由や原因  
の仮説をしっかりと立てることで、適した支  
援につながるようにしました。余暇では馴染み  
の場所以外の新しい行き先を探し、選択肢を広  
げるようにしました。日中活動でも新しい作業  
道具を用意する事で新鮮味につなげ、選択肢を  
広げることができました。

支援の一つひとつには必ず目的があり、ご利用  
者の充実した生活につながるという事を実感  
しました。今年度も一年間、ありがとうございました。

## 一人ひとりに合った 活動を

さつき寮は、日中活動にとっても力を入れて  
います。個人用の作業道具にはそれぞれ  
目的や目標があり、意味を持った活動をして  
います。例えば、手の拘縮の緩和を目指  
す作業や歩行時の足の動きをスムーズにする  
ための運動など、リハビリと組み合わせた  
活動があります。今後も皆さんが意欲的  
に取り組めるような活動を増やしていきま  
す。(猿子)



### 実習生の

### 受け入れについて

支援員 木村 裕介

十字園では、日頃から多数の実習生の受け入れを行っています。今年度は延べ17名の実習生の受け入れを行いました。来年度は現在決まっている段階で、20名程を受け入れる予定です。

受け入れている実習の形態は、主に保育実習と相談援助実習です。保育実習は保育士取得の為、相談援助実習は社会福祉士取得の為の実習です。カリキュラムや内容はそれぞれの学校によつて異なります。休憩時間を含めた時間を実習時間としたり、二回に分けて来られる実習生もいらっしゃいます。またそれらが異なるだけでなく、実習生の皆さんの希望・要望等も当然ですが異なります。皆さんのニーズや強みである部分を汲み取りながら実習に臨んで頂けるよう努めています。

そんな将来の福祉職を担っていくであろう皆さんの眼差しは、キラキラと輝いています。おこがましくも、実習生の皆さんが社会に出ていく為のお手伝いを微力ながらできればと思っています。

## 新しい利用者さんを紹介します！



大倉 一志 さん

12月23日に入所されました、大倉一志さんです。以前は通所施設にあられ、そこで主にパンダナたをみをしていました。ひのき寮でも、何かたんでいただけるとありがたいので、是非ともお願いしたいです。お母さん、弟さん、カレ、コラが好きです。よろしくお願いします。(木村裕)



菊池 聖也 さん

12月から新しく十字園のいぶき寮に仲間入りしました、菊池聖也さんです。お買い物するのが大好きです。リポビタンDがお気に入りですよ。お母さんに買ってもらっています。十字園の皆さんと楽しく、穏やかに過ごしていきたいです。これからよろしくお願いします。(山際)



新田 彩乃 さん

12月からお世話になっていきます新田彩乃です。音楽を聴いたり、歌を歌う事、買い物をするのが大好きです。入所して3ヶ月程経ち、少しずつこちらでの生活に慣れてきました。まだ18歳と若く皆様にご迷惑をお掛けしますが、どうぞ宜しくお願いします。(父代筆)

## ボランティア通信



五十嵐民協さんには、玄関等の除草作業をしていただきました。いつも本当にありがとうございます。

9月に絵本ボランティアさん(西條詩菜さん)に来ていただきました。絵本の世界に引き込まれましたね！素敵な時間をありがとうございました。またお待ちしております。



※園ではボランティアさんを募集しています。「自分の趣味を活かしたい!」「空いている時間を利用したい!」など関心のある方は「ボランティア係」までお問い合わせ下さい。(藤田翼)

### 【ご意見・相談の受付状況】

- H31年4月〜R元年9月
- ◎総数：16件 ○ご意見：13件
- 要望：2件 ○苦情：1件
- 4月
  - ・受給者証の受け渡しについて
- 5月
  - ・帰省案の入れ方について
  - ・紙パンツのサイズが間違っていたことについて
- 6月
  - ・利用者が行うお手伝いについて
- 7月
  - ・帰省準備が不十分であったことについて
- 8月
  - ・衣類の色落ちについて
  - ・寮行事の希望変更について
  - ・身だしなみについて
  - ・治療薬について
  - ・青あざについて(説明不足)
  - ・後見人申請について(説明不足)
  - ・帰省協力について
  - ・居室の使い方について
  - ・衣類の破れに関して
  - ・着替えに関して
  - ・帰省時に傷があったことに関して